

平成30年3月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年3月分について、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄道用車両」などが増加したことから対前年同月比8.8%の増加となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「荷役機械」などが増加したことから、同54.4%の増加となった。
その結果、差引額は1,686億円（同3.2%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,395億円	+8.8%	709億円	+54.4%	1,686億円	▲3.2%
	12ヵ月連続の増加		2ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,295億円	+12.1%	輸入	増加品目	(1) 自動車	617億円	+56.8%
		(2) 鉄道用車両	11億円	全増			(2) 荷役機械	10億円	全増
		(3) 荷役機械	9億円	+54.8%			(3) 有機化合物	8億円	+113.1%
	減少品目	(1) 船舶類	—	全減		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(2) 金属鉱及びびくず	7億円	▲37.7%			(2) とうもろこし	2億円	▲33.5%
		(3) 石油製品	8億円	▲19.4%			(3) 金属製品	1億円	▲46.1%
地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が増加、中南米は減少				地域別動向	西欧、北米が増加、大洋州は減少			

（参考）ドルレートは、106.56円（前年同月比6.3%、7.16円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。